

# 帝王切開 入院スケジュール

様

	お産当日 0日目 ／	産後 1日目 ／	産後 2日目 ／	産後 3日目 ／	産後 4日目 ／	産後 5日目 ／	産後 6日目 ／	産後 7日目 ／
お 母 さ ん	食 事	手術後指示があるまで絶飲食です。術後約5時間程で温茶が開始となります。	昼食から五分粥開始、夕食は全粥です。	朝から普通食が開始です。	特に制限はありません。お部屋に配膳いたしますので、ゆっくりお召し上がりください。退院までにお祝いディナー(フランス料理)を召し上がっていただけます。お祝いディナーはご主人様(上のお子様)の分もご用意いたします。			
	内服・点滴	手術の30分前に筋肉注射があります。手術室入室前に点滴開始。	0日目より引き続き点滴と抗生剤の点滴内投与があります。	朝で点滴が終了します。朝食後から子宮収縮剤の内服が始まります。	朝食後から抗生剤と胃薬の内服が追加になります。	腹痛・便秘・頭痛・痔など必要な方はお薬の処方を行います。		
	清潔・排泄	腰椎麻酔開始後におしっこ管を入れます。寝る前に洗面のお手伝いをします。	おしっこの管は挿入したまま、日中に体を拭きます。朝夕に洗面介助をします。	朝の診察時におしっこの管を抜きます。シャワーが開始になります。(無理な場合は体を拭きます)	子宮の回復を促す為に、こまめにトイレに行きましょう。シャワーも可能であれば毎日入り、体を清潔にして育児に臨みましょう。			
	検査・処置	入院後お腹の毛を剃らせてもらいます。下半身をシャワーで流した後お腹にモニターをつけます。	日・祝以外は起床後採血があります。医師がベッド上で診察を行います。	医師がベッド上で診察を行います。	この日から1階で医師の診察を受けていただけます。	1階で医師の診察があります。朝の授乳時に尿検査を行います。	1階で医師の診察があります。	1階で医師の診察時お腹のホッチキスをはずします。
	安静度	術後はベッド上安静です。麻酔が切れたら、足を動かしたり、体の向きを変えたりします。	ベッド上安静ですが、座る姿勢をとることができます。	おしっこの管が抜けたら3階へ部屋移動を行い、ご自身でトイレに行けるようになります。	特に制限はございません。院内は自由に動くことが出来ます。授乳や指導でお時間とられますので、無理なく休息をとるようにしましょう。			
	説明・指導	2階の休養室に入院となります。入院のスケジュールを説明いたします。	おっぱい読本・赤ちゃんの検査説明があります。	赤ちゃんとの同室指導を行います。		沐浴の見学をしていただけます。	沐浴実施をして頂きます。入院3～6日目に調乳指導、5～6日目に退院指導があります。	
	その他	体調に合わせて術後よりベッド上での授乳や抱っこのお手伝いを行います。			診断書や証明書が必要でしたら、朝の診察時に医師にご提出ください。			

10時～14時の間に退院となります。

赤 ち ゃ ん	内 服	生まれてすぐ目薬をします。	0～1日目にかけてビタミンK2シロップを飲みます。	2回目のビタミンK2シロップを飲みます		
	清 潔	スタッフが赤ちゃんの沐浴を行います。		パパやママに沐浴指導・沐浴実施をしていただきます。		
	検査・処置	出生後身体測定を行います。医師の診察があります。	毎日黄疸のチェックを行います。ご希望に合わせて耳の検査を行います。		先天性代謝異常検査・血液型・黄疸の採血を行います。	毎日黄疸のチェックを行います。朝の診察時に医師の診察があります。
	お世話	ママの体調に合わせて、術後よりベッド上で授乳や抱っこをしていただきます。		体調に合わせて母子同室を行いましょ。退院指導の際、半月・1ヶ月検診の予約をとります。		
	その他	赤ちゃんのお世話や授乳など、わからないことがございましたらいつでも助産師や看護師にご相談下さい。ママのペースで焦らず育児を始めていきましょう。				